



『もっと！！本野通信』

No.70

諫早市立本野小学校長 永 井 洋

いよいよ7月です！！

梅雨も明け、1学期最後の月になりました

わたしは、教務主任や教頭をしていた頃、「理科」の学習を担当することが多かったこともあり、それまではあまり興味のなかった「天体」について、しばらくどっぷりとはまった時期がありました。

間もなく、七夕を迎えます。七夕については、古くから語り継がれているもので、織姫、彦星は実在する星の別名になります。織姫

は「琴座のベガ」、彦星は「わし座のアルタイル」という星です。この2つの星に「白鳥座のデネブ」を加えて、明るく輝く1等星であるこの3つの星を直線で結び、夏の夜空に大きな三角形を描くことから、「夏の大三角」と呼ばれています。4年生で学習する内容です。この時期では、東の空に午後8時頃から10時頃にかけて昇ってきます。

また、夏の南の夜空には、「さそり座」を見ることができます。「J」の形を少し右に傾けたような形ですので、割と簡単に見つけることができます。さそり座の中央部に、赤く輝く星があります。アンタレスという1等星です。ちなみに冬の代表的な星座の一つ「オリオン座」は、さそり座と対極に位置しています。オリオンは、自分を刺したさそりを嫌って同じ空には現れないという昔話もあるそうです。

季節によって変わる天体。なんとなく見えても美しいのですが、星座や星の様子、動きや形を少し調べていくうちに、どんどんのめりこんでいきました。（いつか役に立つ時が来るはずだと信じ、家の私の部屋には奮発して買った天体望遠鏡がすまなさそうに眠っています）文明が発達していなかった時代、人々は、星や月、太陽の動きを見て、生活に役立てたり、天気や作物の取れ具合を予想したりしていました。こんなことを夏休みの課題にして、調べてみることもいいのではないのでしょうか。

是非、夏に夜空の天体をお子様と一緒にご覧になってください。運がよければ星が流れる場面に遭遇できます。（諫早でより高い確率を求めるなら「コスモス花宇宙館」付近がおすすめです）



5号鉢植替え（5・6年菊栽培）

先週、三ヶ島先生と婦人会の皆様にご協力いただき、さし芽をしていた菊を5号鉢に植え替えました。鉢に入れる土の混合から始まり、さし芽をしている苗を丁寧に植え替えていきました。「どのような菊の花が咲くか楽しみ」「大切に育てたい」などの声が聞かれました。

今後は、夏休みに入る前に7号鉢に植え替える作業があります。

5・6年生の保護者の皆様、夏休み中の水やりへのご協力よろしくお願いします。



【お願い】7月前半の天気予報では、連日35度ほどの気温が予想されています。登校時の様子を見ると、帽子をかぶっていない子、水筒をもっていない子を見かけます。必ず、準備していただき、熱中症対策へのご協力をお願いします。